

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 歯科用インプラント手術器具（JMDN:70965001）
オステオプッシャー

****【禁忌・禁止】**

1. 併用医療機器

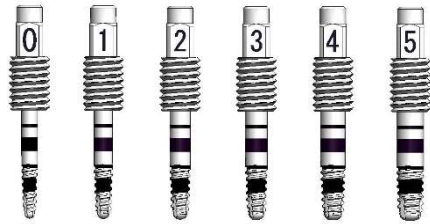
(1) 併用禁忌

- ・当社が指定する製品以外とは組み合わせて使用しないこと。
[「相互作用」の項参照]

****【形状・構造及び原理等】**

〔形状〕

オステオプッシャー



#0	#1	#2	#3	#4	#5
φ	φ	φ	φ	φ	φ
2.4	2.8	3.1	3.3	3.7	4.0
全長 31.5 mm					



ショートステント

〔材質〕 オステオプッシャー : チタン合金
 ステント : ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

歯科用インプラントの外科手術に用いる器具で、上顎洞底挙上術（ソケットリフト）に用いる。

***【使用方法等】**

1. 使用方法

- (1) 術前診査・診断、治療計画の立案
- (2) ステントの作製
- (3) ステントの試適
- (4) 歯肉剥離後、ステントを装着
- (5) ラウンドバーにて皮質骨を穿孔する
- (6) ガイドドリルにてパイロットホールを形成する
- (7) オステオプッシャー #0～2 とラチェットを用い、上顎洞底皮質骨を貫通（若木骨折）させる
- (8) 上顎洞底皮質骨が貫通していることを確認後、骨補填材を填入し、上顎洞底粘膜を挙上する
- (9) オステオプッシャー #3～#5 にて側方に拡大してインプラント床を形成する
- (10) インプラントの埋入

***【使用方法に関連する使用上の注意】**

- (1) 本品は未滅菌品ですので、オステオプッシャーは使用前に十分に洗浄の上、オートクレーブで滅菌を行って下さい。
滅菌条件 121℃ 30 分間
- (2) 作製したステントは使用前に消毒液に浸しておいて下さい。
- (3) オステオプッシャーでのプッシング時は、オステオプッシャーの推進力に対して反作用的にステントに力がかかるため、隣在歯・残存歯に強固にステントを固定させ維持力を確保して下さい。

【使用上の注意】

**** 1. 重要な基本的注意**

- (1) 洗浄、滅菌には、なるべく精製水を使用して下さい。水道水を使用すると、塩素イオンの影響で腐食することがあります。
- (2) 「もらい錆び」を防ぐため、錆びている器具と一緒に保管しないで下さい。

2. 相互作用（他の医薬品・医療機器との併用に関すること）

〔併用禁忌・禁止〕（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
当社が指定する以外の製品	本製品は当社が指定する製品と組み合わせて使用するよう設計されていません。指定外の製品とは組み合わせて使用しないこと。	形状が異なるため、適切な組み合わせが得られず、想定外の不具合が起こる恐れがある。

【保管方法及び有効期間等】

1. 貯蔵・保管方法

- (1) 本製品は湿った状態に置かれますと短時間で錆びることがあります。使用後は、十分な洗浄と乾燥してから保管して下さい。
- (2) 直射日光及び高温多湿を避け、水濡れにもご注意の上保管して下さい。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

株式会社 ヨシオカ

長野県駒ヶ根市下平 2 9 3 4 - 5 7 7

TEL 0265-82-5959 FAX 0265-82-6353

販売元



株式会社プラトンジャパン フリーダイヤル 0120-36-8950

東京都町田市大蔵町 5 6 鶴川アカデメイアビル

EL 042-734-8088(代) FAX 042-737-6708